

平成24年度臨床研究テーマ成果報告書

診療科（部）名：薬剤部
研究期間：平成23年12月～平成25年9月30日
研究課題名： 口腔癌に対するシスプラチンの選択的動注化学療法における副作用の評価
研究課題の概要及び成果： シスプラチンは1970年代に欧米で使用が開始され、本邦では1983年に製造承認されている。前立腺癌、卵巣癌、頭頸部癌、肺癌や食道癌、胃癌など多くのがんに適応があり、現在でも標準治療の基本的薬剤である。しかし、強い腎障害、骨髄抑制及び胃腸障害などの副作用があり、その管理が治療成績に大きく影響する。口腔癌領域では、シスプラチンの選択的動注化学療法が広く実施され、有効性を示す報告がある一方で、副作用の発生頻度や重篤度に関する報告は多いが、治療終了後長期に渡ってのシスプラチンの副作用に関する報告はほとんどない。 口腔癌患者のシスプラチンによる選択的動注化学療法における副作用を治療前から治療後の長期間について投与方法、投与量、併用薬と臨床検査値と臨床症状との関連データを収集することにより、がん化学療法の適正使用について検討する。 研究は現在データの収集が終了し、分析の段階である。
上記概要・成果に関連する図表等